

快適な暮らしをつくる下水道

～「クリーンライフ100構想」見直しによる 笠岡市下水道基本構想について～

下水道の役割

私たちは、快適な生活を送るためにたくさんの水を使います。しかし、この使われた水が、そのまま流されるとしたら、家のまわりに汚れた水がたまり、私たちの衛生環境を悪くします。また、汚水が川や海へ流れると、その水も汚れてしまい、私たちの生活に悪影響を及ぼします。

下水道は、汚れた水をきれいにするために、大切な役割を果たしています。

○生活環境の改善

家のまわりに汚水がたまらないので、悪臭や伝染病の媒体となるハエや蚊の発生を防ぐことができ、快適で衛生的な生活ができます。

○自然保護

生活排水などをきれいにして流すので、川や海をきれいに保ちます。

○安全なまちづくり

雨水が雨水管を通じて流れるので、雨水が低いところにたまらなくなり、大雨でも家や道路が浸水しなくなります。

○資源の再利用

下水処理場で処理した水を散水などに利用したり、汚泥を肥料に加工して利用します。

下水道の種類

下水処理には、さまざまな事業の種類・手法があります。

笠岡市では、下水道事業、集落排水事業及び合併処理浄化槽事業により実施しています。

市街地、農山漁村などを含めた市内全域で、効率的な下水処理施設整備の推進を図るため、各種下水処理施設の特長、水質保全効果、経済性など、実情に応じた効率的かつ適正な整備手法を選定しています。

～下水処理施設整備事業の種類～

公共下水道事業 (国土交通省所管)	単独公共下水道 主として市街地の下水を処理するために、地方公共団体が実施する下水道で、終末処理場で処理するものです。
	特定環境保全公共下水道 公共下水道のうち、市街化区域以外の区域において設置される下水道で、計画処理人口が概ね1,000人以上1万人以下のものです。
農業集落排水事業 (農林水産省所管)	農業振興地域内の農業集落における生活排水を処理するために、市町村が実施するものです。
漁業集落排水事業 (水産庁所管)	漁業依存度が高く、漁業の振興を図る集落で、生活排水を処理するために、市町村が実施するものです。
合併処理浄化槽事業 (環境省所管)	個別処理で行うことが適当な地区で、生活排水を処理するためのものです。

